

氏名・職位・学位	専門	主要研究テーマ	主な業績・職務実績等			
			著者名・著書・論文等の名称	出版社名・掲載雑誌名等	巻・頁	出版年
小松知子・教授・博士(歯学)	専門分野: 障害者歯科学 老年歯科学 抗加齢医学 摂食嚥下リハビリテーション 担当科目: 3年 歯と歯周組織の検査 4年 障害者の歯科治療 総合歯科学実習 「医療面接」 5年 臨床座学、臨床演習、 臨床実習(I) 6年 臨床実習(II)、臨床演習	主要研究テーマ: ① 歯周病予防を目指した唾液抗酸化タンパク質の解明—活性酸素とプロテオームの探索— ② 摂食嚥下機能療法による高齢者の認知脳機能回路の賦活と抗酸化機構との関連性および ③ ダウン症候群の歯周病病態メカニズムの解明—酸化ストレスにおける検討— ④ 障害児・者の在宅歯科医療ネットワークシステム構築によるの歯科疾患予防への取り組み	【著書】 小松知子、歯科衛生士講座 障害者歯科学、第3版、身体障害を呈する疾患と口腔 編者: 柿木保明, 野本たかと, 梶美奈子	永末書店	pp.38-43	2022
			小松知子、ダウン症の子どもの摂食嚥下リハビリテーション、第1版、ダウン症を支える社会と保護者支援/口腔衛生管理—ダウン症の子どもの口腔衛生管理のあり方— 編者: 田村文彦, 水上美樹	医歯薬出版	pp.28-29/pp38-44	2021
			小松知子、チャイルドヘルス、「発達障害のある子どもの歯科診療時の工夫」	診断と治療社	22(11), 811-814,	2019
			小松知子、歯科衛生学辞典(てんかん/読唇/特殊支援教育/喃語/難聴/日常身辺介護/乳児嚥下/認知機能障害/脳損傷/能力不全/ノーマライゼーション/発達検査/発達障害/バビンスキー反射/パリアフリー/反響言語/反射抑制姿勢/晩熟児/微細脳障害症候群/非社会的行動)	永末書店、京都	pp.283, 290, 291, 297, 300, 301, 303, 308, 309, 317, 319, 320, 321, 322, 327	2019
			小松知子: CHAPTER 1.2.②. 反芻による酸蝕症とう蝕の進行抑制困難/CHAPTER 3.2.②. 日常の習癖が歯へ及ぼす影響./CHAPTER 3.4. 脳性麻痺 不安感をなくすための工夫./CHAPTER 4.2.4.①. 可撤性局部義歯による機能回復./CHAPTER 6.1.③. 可能な限り保存することを原則とした歯周処置./CHAPTER 7.1. Down症候群 残存機能に合わせた対応の工夫. 日本障害者歯科学会編: 障害者の歯科治療. 臨床編.	永末書店、京都	pp.5, 27, 29, 49, 72, 80-81	2018
			小松知子: 第七章 疾病・障害別のライフステージに応じた口腔ケア 2. Down症候群. 日本口腔ケア学会 玄景華編: スペシャルニーズの口腔ケアへライフステージを考えた口腔ケア. 第1版	口腔保健協会、東京	pp.111-117	2018
			小松知子: 総論 I 高齢者歯科医学概論 3 高齢者の特性 2) 老年症候群・フレイル. 佐藤裕二, 植田耕一郎, 菊谷武 編: よくわかる高齢者歯科学. 第1版	永末書店、京都	pp6-9	2018
			小松知子: 第2章 知的能力障害. 第5章 障害者・有病者に対する歯周治療(症例)2) —②エーラス・ダンロス症候群. 第5章 障害者・有病者に対する歯周治療(症例)6) —④脳性麻痺. 第5章 障害者・有病者に対する歯周治療(症例)7) —⑤てんかん. 第5章 障害者・有病者に対する歯周治療(症例)18) —①ダウン症候群. 長田 豊, 和泉雄一監・著: Periodontics for Special needs patients 障害者・有病者の歯周治療. 第1版.	デンタルダイヤモンド社、東京	pp40-43, pp. 91-93, pp. 105-106, pp. 107-110, pp. 143-146	2017
			小松知子: Ⅲ編 1章 VI 歯科治療時の工夫 1-概要2章 VI スペシャルニーズ別の支援, 1-知的能力障害のある人への支援. 日本障害者歯科学会編: スペシャルニーズデンティストリー-障害者歯科. 第2版.	医歯薬出版、東京	pp239-240 pp269-270	2017
			小松知子, 李昌一: 第三章 ドライシンドローム医学の基礎 ③酸化ストレスとドライシンドローム. 坪田一男, 斎藤一郎監修: ドライシンドロームの基礎と臨床. 第1版	メディカルレビュー社、大阪	pp.106-112	2016
			Komatsu T, Lee M-C (Editors: Ekuni D, Battino M, Tomofuji T, Putnins EE) Studies on Periodontal Disease Oxidative Stress in Applied Basic Research and Clinical Practice (Chapter 15; Oxidative Stress and Periodontal Disease in Down Syndrome)	Humana Press Springer, New York	pp 211-214	2014
			小松知子(一般社団法人 日本障害者歯科学会編) 口から診える症候群・病気(Ⅷ章 皮膚・毛髪・爪の異常を主徴とする症候群 表皮水疱症.)	一般社団法人 口腔保健協会、東京	pp 136-137	2012
			【論文】 小松知子, 宋文群, 松澤直子, 萩原大, 永村宗護, 田中直人, 有輪理彦, 大澤智子, 水田康裕, 鎌田有一朗, 横山滉介, 李昌一, 井野智, 櫻井 孝. 神奈川県における小児在宅歯科医療の現状に関するアンケート 第1報 一次医療機関における調査.	障害者歯科	43:101-108	2022
			小松知子, 宋文群, 松澤直子, 萩原大, 永村宗護, 田中直人, 有輪理彦, 大澤智子, 水田康裕, 鎌田有一朗, 横山滉介, 李昌一, 井野智, 櫻井 孝. 神奈川県における小児在宅歯科医療の現状に関するアンケート 第2報 保健所における調査	障害者歯科	43:109-114	2022
小松知子, 宋文群, 松澤直子, 萩原大, 永村宗護, 田中直人, 有輪理彦, 大澤智子, 水田康裕, 鎌田有一朗, 横山滉介, 李昌一, 井野智, 櫻井 孝. 神奈川県における小児在宅歯科医療の現状に関するアンケート 第3報 障害児発達支援事業所における調査	障害者歯科	43:115-120	2022			

小松知子, 高波嘉一, 李昌一:【未来型アンチエイジング歯科医療に向けたオーラルフレイル予防】エビデンスに基づいたオーラルフレイル診断・予防の最前線.	アンチ・エイジング医学	18: 25-29,	2022
Komatsu T, Watanabe K, Hamada N, Helmerhorst E, Oppenheim F, Lee MC: Association between Antimicrobial Peptide Histatin 5 Levels and Prevalence of Candida in Saliva of Patients with Down Syndrome.	Antibiotics (Basel)	DOI:10.3390/antibiotics10050494	2021
小松知子, 宮崎沙良, 重藤良太, 横山滉介, 大田祥子, 李昌一, 森本佳成. てんかんの既往のある患者の亜酸化窒素吸入鎮静法の臨床使用について.	障害者歯科	42: 153-159	2021
Yamazaki T, Ushikoshi Nakayama R, Shakya1 S, Omagari D, Matsumoto N, Nukuzuma C, Komatsu T, Lee MC, Inoue H, I Saito. The effects of bathing in neutral bicarbonate ion water.	Scientific Reports	DOI:10.21203/rs.3.rs-453031/v1	2021
竹内千仙, 玉井浩, 植田紀美子, 大橋博文, 小野正恵, 川目裕, 北島康司, 小松知子, 外木秀文, 沼部博直, 松尾真理: ダウン症候群のある患者の移行医療支援ガイド.	日本ダウン症学会	https://japandownsyndromeassociation.org/wp-content/uploads/2021/04/jdsa-transition-healthcare-guide.pdf	0.2021
中小路美緒, 高野知子, 鈴木香奈, 新倉啓太, 勝畑妙江子, 杉田武士, 杉山郁子, 小松知子, 池田正一: 外歯癢を形成した自閉症スペクトラム障害患者の一例.	障害者歯科	42: 264-270	2021
小松知子, 横山滉介, 宋文群, 春田史織, 高野知子, 高波嘉一, 森本佳成, 李昌一. 障害者の口腔機能検査によるオーラルフレイル評価への臨床展開.	神歯学報	19: 77-80	2021
Komatsu T, Kobayashi K, Morimoto Y, Helmerhorst E, Oppenheim F, Lee MC: Direct evaluation of the antioxidant properties of salivary proline-rich proteins.	Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition	67: 131-136	2020
小松知子, 渡辺清子, 浜田信城, 片山幸太郎, 森本佳成, 李昌一: 電子スピン共鳴法によるペンゼトニウム塩化物製剤(洗口剤ネオステリン®グリーンうがい液0.2%)と炭酸水素ナトリウムの抗酸化作用に関連した抗菌作用の基礎的検討.	歯科薬物療法	39: 113-119	2020
小松知子, 片山幸太郎, 李昌一: 洗口剤・含嗽剤の抗酸化作用に関連した抗菌作用—エビデンスに基づいた口腔ケア商品の開発に向けて—.	歯科薬物療法	39: 105-112	2020
弘中祥司, 田村文馨, 村上旬平, 内海明美, 江草正彦, 遠藤真美, 小笠原正, 小方清和, 加藤篤, 小松知子, 関野仁, 高井理人, 山田裕之, 八若保孝: COVID-19感染拡大下あるいはそれに類似した状況下における小児在宅歯科医療に関するアンケート.	障害者歯科	42: 99-109	2021
Komatsu T, Kobayashi K, Helmerhorst E, Oppenheim F, Lee MC: Direct assessment of the antioxidant property of salivary histatin.	Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition	65: 217-222	2019
小松知子, 渡辺清子, 浜田信城, 片山幸太郎, 森本佳成, 李昌一: 電子スピン共鳴法による洗口剤リステリンナチュラルケアの抗酸化作用に関連した抗菌作用の基礎的検討.	歯科薬物療法	38:7-13	2019
Magomed M, Singh RB, Mogi M, Lee MC, Chibisov S, Bawareed AO, Khabirov A, Alsmadi YM, Watanabe S, Komatsu T, Agarwal N: Eating Behavior and Risk of Cardio-Metabolic Diseases.	World Heart Journal	11:141-148	2019
伊藤陽子, 小松知子, 李昌一, 岩瀬靖彦: 歯科医師と栄養士との協働意識に対する実態調査—摂食嚥下障害者に対する連携の充実を目指して—.	障害者歯科	40: 200-208	2019
高野知子, 小松知子, 宮城敦, 宮崎敬子, 勝畑妙江子, 川瀬清美, 新倉啓太, 中小路美緒, 熊坂純雄, 杉田武士, 有坂博史, 池田正一: 当科における歯科恐怖症患者および異常絞扼反射患者の歯科実態調査(第1報).	障害者歯科	39: 432-437	2018
林 恵美, 森本佳成, 高城大輔, 飯田貴俊, 赤坂 徹, 小松知子, 宮城 敦, 藤川隆義: 障害者歯科診療における静脈内鎮静法の検討—管理法の変更状況の検討.	障害者歯科	38: 504-509	2017
小松知子, 李 昌一, 柿木保明, 緒方克也: ダウン症候群の歯周病・カンジダ症の病態メカニズムの解明—唾液タンパク質の抗酸化能との関連性.	障害者歯科	36: 78-87	2015
一瀬昭太, 小松知子, 岩崎克夫, 小野弓絵, 永村宗護, 吉野文彦, 吉田彩佳, 宮城 敦, 李 昌一: 嚥下体操がヒト唾液抗酸化能に及ぼす影響	障害者歯科	36: 616-624	2015

		<p>Kobayashi K, Maehata Y, Okada Y, Kusubata M, Hattori S, Tanaka K, Miyamoto C, Yoshino F, Yoshida A, Tokutomi F, Wada-Takahashi S, Komatsu T, Otsuka T, Takahashi SS, Lee MC: Medical-grade collagen peptide in injectables provides antioxidant protection.</p>	Pharmaceutical Development and Technology	20(2): 219-226	2015
		<p>植田郁子, 高野知子, 小松知子, 熊田秀文, 坂本貴史, 石井裕美, 岡部愛子, 早野愛, 森田鮎美, 高瀬幸子, 井田侑子, 宮城敦, 浜田信城, 池田正一: 施設入所中の40歳以上のダウン症候群の口腔内状況に関する調査</p>	障害者歯科	35(4): 633-639,	2014